

## 序 文

本報は訓大調査研究部の古賀主任研究員を始めとする方々による技能習熟研究の結果である。習熟については従来、心理学者らによって色々研究されているが、実際の生産技能そのものについて、充分吟味された技能尺度を用いて素質等との関連が追求されたのは本報が最初と思われる。

本報によって、技能習熟に影響する素質因子に知能偏差値  $SS$  が重要な役割を果していることが改めて確認された事は注意してよい事であろう。本報が技能訓練に従事されている指導員諸兄の検討を受け、訓練校における技能向上の一助となることを切望して止まない。

昭和46年3月

調査研究部長

宗 像 元 介

研究担当者 主任研究員 古賀 一夫  
講師 太田 博治

研究協力者 助教授 小山 芳治郎  
機械科学生 光武 誠  
熊倉 正夫

訓大附属

総合高等職業訓練校教導

小野田 光夫

発行 昭和47年3月31日

発行者 職業訓練大学校

調査研究部長 宗 像 元 介

職業訓練大学校

東京都小平市小川西町2260

TEL 0423 (41) 3 3 3 1